

## カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

年間第 3 主日 3<sup>rd</sup> Sunday in Ordinary Time

この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した(ルカ 4:21)

“This text is being fulfilled today even as you listen” (Lk4:21)



〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15  
 1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo  
 Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

http://kasaicc.net/

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事予定：聖書朗読会

50周年会議

創立 50 周年記念事業第 9 期(7 月～12 月) 献金報告

2018 年第 9 期報告 (2018 年 12 月末現在)

申込者数：95 名 (目標：200 名)

献金合計：3,380,074 円(目標：3,000,000 円) 1 期  
 からの合計は 25,662,446 円です。今後とも皆様  
 のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありま  
 したら本橋俊和・佐藤隆一にお問い合わせください。

信者総会用各部会資料提出について

2018 年の各部会の会計及び活動報告を至急  
 教会のアドレスにメールでお送りください。

[kasaicc@siren.ocn.ne.jp](mailto:kasaicc@siren.ocn.ne.jp)

聖書朗読会

聖書朗読会は原則毎月第 4 日曜日のミサ後、  
 小聖堂で行っています。次回は 1 月 27 日です。  
 (宣教部:シスター植木)

これからの主な予定

1 月 27 日(日) 聖書朗読会 50 周年委員会  
 2 月 3 日(日) 地区部会  
 2 月 24 日(日) 信者総会  
 3 月 3 日(日) 復活祭前黙想会

Kasai Church 50<sup>th</sup> Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals  
**25,662,446 yen.** Thank you for your understanding  
 and continued support and prayer.

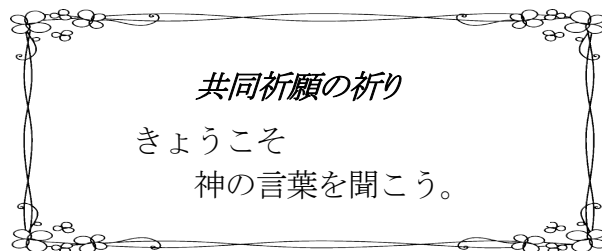
ウルスラ修道会でのミサ

2 月は 14 日(木)です。

おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に！  
 皆様ご参加下さい。

50 周年ロザリオの祈りの報告(2018 年分)

12 月は 11 名 242 環です。累計 109 名 2,197  
 環でした。2019 年も 3,000 環が目標です。よ  
 ろしくお願い致します。(50 周年委員会)



今週の掃除は2月2日(土)  
北・西葛西地区です。皆さまご参加ください。  
This Week's Church Cleaning Duty February 2<sup>nd</sup> Saturday  
**Kita・Nishi-Kasai Group**

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように  
聖堂との境からタイル3枚分(約80cm)あけて並べて下さい。

## 創立50周年記念ミサの日どり

タルチシオ菊地 功大司教様をお迎えしての記念ミサが、  
**2019年9月22日(日)に決まりました。**  
皆様で心をひとつにして準備を進めてまいりましょう。

## 『年間第2主日』C年

今日の福音 ヨハネによる福音(2:1-11)

[そのとき、] ガリラヤのカナで婚礼があって、イエスの母がそこにいた。イエスも、その弟子たちも婚礼に招かれた。ぶどう酒が足りなくなったので、母がイエスに、「ぶどう酒がなくなりました」と言った。イエスは母に言われた。「婦人よ、わたしとどんなかわりがあるのです。わたしの時はまだ来ていません。」しかし、母は召し使いたちに、「この人が何か言いつけたら、そのとおりにしてください」と言った。そこには、ユダヤ人が清めに用いる石の水がめが六つ置いてあった。いずれも二ないし三メートルテス入りのものである。イエスが、「水がめに水をいっぱい入れなさい」と言われると、召し使いたちは、かめの縁まで水を満たした。イエスは、「さあ、それをくんで宴会の世話役のところへ持って行きなさい」と言われた。召し使いたちは運んで行った。世話役はぶどう酒に変わった水の味見をした。このぶどう酒がどこから来たのか、水をくんだ召し使いたちは知っていたが、世話役は知らなかった。花婿を呼んで、言った。「だれでも初めに良いぶどう酒を出し、酔いがまわったころに劣ったものを出すものですが、あなたは良いぶどう酒を今まで取って置かれました。」イエスは、この最初のしるしをガリラヤのカナで行って、その栄光を現された。それで、弟子たちはイエスを信じた。

聖書新共同訳より引用

### A Reading from the Holy Gospel according to John (2 : 1-11) *Jesus, the bridegroom*

There was a wedding at Cana in Galilee. The mother of Jesus was there, and Jesus and his disciples had also been invited. When they ran out of wine, since the wine provided for the wedding was all finished, the mother of Jesus said to him, "They have no wine." Jesus said, "Woman, why turn to me? My hour has not come yet." His mother said to the servants, "Do whatever he tells you." There were six stone water jars standing there, meant for the ablutions that are customary among the Jews; each could hold twenty or thirty gallons. Jesus said to the servants, "Fill the jars with water," and they filled them to the brim. "Draw some out now" he told them "and take it to the steward" They did this; the steward tasted the water, and it had turned into wine. Having no idea where it came from - only the servants who had drawn the water knew - the steward called the bridegroom and said, "People generally serves the best wine first and keep the cheaper sort till the guests have had plenty to drink; but you

have kept the best wine till now."

This was the first of the signs given by Jesus: it was given at Cana in Galilee. He let his glory be seen, and his disciples believed in him.

This is the Gospel o

### 【 召命を求める祈り 】

「あなたがたが、わたしを選んだのではない。

わたしが、あなた方を選んだ」(ヨハネ 15・16) と仰せられた主よ、  
使徒の心をもってみ国のために働く人を選び、お送りください。

人々のために自分を捨ててキリストに従う人、

新しい天と地のために、清い心で聖母に倣う人、

福音を証しするために、十字架を担う人、

若者の救いのために主に倣う人、

悪は避けながらも、悪人の救いに歩み寄るひと、

ほほえみで周りを照らし、愛の心で皆を温める人、

神を信じ、人々に自分を開く人、

一粒の麦のように地に落ちて死に、豊かな実を結ぶ人、

主よ、このような人々を数多く選び、あなたの畑に遣わし、

主と共に働かせてくださいますように。

主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

